



2026年5月いよいよ改正シリーズⅡがスタートします



年金改正を丁寧にしっかり学ぶチャンス!

年金法令研究会【高木ゼミ】

全6回

改正シリーズⅡ

「配偶者・子の加給加算額の改正」



詳細・申込ページ

本研究会の概要と特徴

子の加給加算額は令和7年改正によって引き上げられ、3人目以降も2人までと同額とされます。また、老齢基礎・障害厚生・遺族厚生年金に子の加給加算が新設され、すべての基礎年金・厚生年金に加算が設けられます。一方、老齢厚生年金の配偶者加給は引き下げられます。今シリーズは、令和10年4月から施行される加給加算額の改正について解説します。

*本研究会は「Zoom ミーティング」を利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

*オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。

*開催済みの高木ゼミの動画&レジュメセットを販売中です。

カリキュラム(予定)【全6回】

各日：木曜日 18:00～20:00

回	月日	テーマ
第1回	2026年 5月21日(木)	<子の加算額の引き上げ> 子の加算額は2人までは224,700円×改定率、3人目以降は74,900円×改定率。これが令和10年4月から一律269,600円×改定率に引き上げ。令和8年度の改正前後の加算額は?
第2回	6月18日(木)	<配偶者加給年金額の引き下げ> 老齢厚生年金の配偶者加給は224,700円×改定率。これが令和10年4月から202,200円×改定率に引き下げ。障害厚生年金の配偶者加給は? また特別加算や振替加算への影響は?
第3回	7月16日(木)	<老齢基礎年金に子の加算を新設> 老齢基礎年金に令和10年4月から子の加算を新設。保険料納付済月数などが300月未満の場合はそれに応じた額に? 一方、老齢厚生年金の子の加給は加入10年以上で加算に?
第4回	8月20日(木)	<障害厚生年金に子の加給を新設> 障害厚生年金に令和10年4月から子の加給を新設。配偶者加給と同様に1級、2級に限る。令和10年4月1日に子の加算額が加算された障害基礎年金が併給されている場合は?
第5回	9月17日(木)	<遺族厚生年金に子の加給を新設> 配偶者・子に対する遺族厚生年金に、令和10年4月から子の加給を新設。受給権者が令和10年4月1日に子の加算額が加算された遺族基礎年金の受給権を有する場合は?
第6回	10月15日(木)	<複数年金の子の加給加算の調整> 基礎年金の子の加算と厚生年金の子の加給が重複するときは、基礎年金の子の加算は支給停止。また、子の生計を維持する配偶者の年金に子の加算額が加算されているときは?

※講義の進み具合によりテーマが前後することがあります。

受講料：10,450円(税込)／回

講師略歴：高木 隆司 (たかぎ たかし)



社会保険労務士、1級FP技能士、1級DCプランナー。年金法の条文の読解に定評があり、わけても年金額のスライド改定の解説については第一人者として知られる。『夫婦の遺族年金がよくわかる本』『法本則・附則からひもとく 超解年金法』『パターン別 老齢年金の繰上げ・繰下げ徹底解説』『図解でわかる!年金分割』(日本法令)など著書多数。



新カリキュラム追加!

交渉力や落としどころの感覚が身につく!

『労務トラブル対応』実践研究会



本研究会の概要と特徴

現在、労働分野を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、より一層企業が対応すべき課題が増えてきました。労働問題に発展する可能性のある火種が増え、また、人手不足も影響して労働者の使用者に対する意識にも変化が生まれてきています。

それだけでなく、労働事件に対する裁判所の意識、労働組合の交渉手法、労働者側弁護士の交渉手法にも変化が生じているように感じます。このような時代においては、会社は今までと同じ対応方法で労働問題を乗り切ることはできません。社会や労働者の意識の変化に応じて、会社も柔軟に対応しなければなりません。

本ゼミでは、使用者側労務専門弁護士として膨大な数の労働問題に対応してきた講師が、相談の多いトラブル事例、注意すべきトラブル事例を深く掘り下げ、対応方法や交渉術等をお伝えします。

※本ゼミは収録した動画(約1.5時間)を配信する形式で開催いたします。配信の準備が整いましたら、入会申込書等に記載のEメールアドレスに、配信サイトのアドレスをお送りしますので、そちらからご視聴ください。

※講義の内容に関するご質問は随時受け付け、ゼミ配信時に回答いたします。

ご質問の内容や多寡に応じてすべてに回答できないことがあります。あらかじめご了承ください。

※第2クールの内容は第1クール(2018年9月～2023年6月開催)の内容と重なりがある予定です。第1クール受講生の方のお申込みも承りますが、その点ご了承ください。

カリキュラム(予定)

回数	配信開始予定日	テーマ(各回約1.5時間)
第34回	2026年4月20日	労働組合・ユニオン対応①
第35回	5月20日	労働組合・ユニオン対応②
第36回	6月19日	退職代行を通じた退職トラブルへの実務対応①
第37回	7月17日	退職代行を通じた退職トラブルへの実務対応②
第38回	8月20日	テレワーク、リモートワークをめぐる労務管理とトラブル対応
第39回	9月18日	育児・介護をめぐるトラブルとハラスメント対応
第40回	10月20日	カスハラ防止措置と実務対応
第41回	11月20日	労災認定と安全配慮義務①
第42回	12月18日	労災認定と安全配慮義務②
第43回	2027年1月20日	退職時の競業避止義務、秘密保持、引き抜き行為への対応
第44回	2月19日	フリーランス・業務委託をめぐる労務トラブル対応

※各動画の視聴期限は、次回配信開始日の前日までです。 ※各回講義時間は約1.5時間です。

受講料: 10,450円(税込) / 回

講師略歴: 岸田 鑑彦 (きしだ あきひこ)



慶應義塾大学法学部法律学科卒業。明治大学法科大学院修了。平成21年弁護士登録(第一東京弁護士会)。経営法曹会議会員。

訴訟、労働審判、労働委員会等あらゆる労働事件の使用者側の代理を務めるとともに、労働組合対応として数多くの団体交渉に立ち会う。企業人事担当者向け、社会保険労務士向けの研修講師を多数務めるほか、「ビジネスガイド」(日本法令)、「先見労務管理」(労働調査会)、労働新聞社など数多くの労働関連紙誌に寄稿。

・【著書】「労務トラブルの初動対応と解決のテクニック」(日本法令)、「事例で学ぶパワハラ防止・対応の実務解説とQ&A」(共著)(労働新聞社)、「労働時間・休日・休暇(実務Q&Aシリーズ)」(共著)(労務行政)、「未払い残業代請求の法律相談」(杜若経営法律事務所・編著)(青林書院)



4月15日(水)スタート!

最旬 労働法研究会 2026



その時の旬なテーマや水町教授が気になる事象
(最新の判例, 法律改正, 政府報告書, 海外のトピックスなど) をもとに,
教授のお考えをお話いただきます。



詳細・申込ページ

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

本研究会の概要と特徴

価格改定により, 社労士情報サイト (SJS) 会員*は特にお得に受講できるようになります。

直近1か月に公表された判例, 政府報告書, 国会で成立した法律など, 実務家が押さえておきたい最新トピックをいち早く取り上げ, 水町先生が学問的・理論的な視点も交えつつ本音で語ります。参加者からの質問にもリアルタイムで答えながら, 検討の視野を広げ, 分析を深める場にしていきます。

月に一度, 第三水曜日の夜は, 通称「大人の水町ゼミ」で, 最新動向をキャッチしながら, 知的に深まる時間を過ごしませんか。

*日本法令が運営する, 社会保険労務士向け会員専用 Web サービス (<https://www.horei.co.jp/sjs/>)

2026年開催(予定)日

18:30~(テーマや質問に応じて60分~90分開催)

回	日程
第1回	2026年4月15日(水)
第2回	5月20日(水)
第3回	6月17日(水)
第4回	7月15日(水)
第5回	8月19日(水)
第6回	9月16日(水)
第7回	10月21日(水)
第8回	11月18日(水)
第9回	12月16日(水)
第10回	2027年1月20日(水)
第11回	2月17日(水)
第12回	3月17日(水)

◆会場受講: 日本法令セミナールーム (東京都千代田区岩本町 1-2-19)

◆オンライン受講: Zoom

◆会費(税込):	オンライン受講	S J S	2,970 円 / 回
		一般	4,400 円 / 回
	会場受講	S J S	4,950 円 / 回
		一般	6,600 円 / 回

◆テキスト: オリジナルレジュメ

注意事項

- 当研究会は, 会場受講と Zoom ウェビナーを利用したオンライン受講を予定しています。会場受講(限定25名)は, 現在満席です。ご希望の方は, キャンセルが出次第ご案内いたしますので, お申し付けください。
- 会場受講の場合, 質疑応答時の音声収録される可能性があります。あらかじめご了承ください。
- 当日受講(オンライン含む)ができなかった場合は, 翌日以降, 当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。
- レジュメはデータでお送りいたします。必要があれば, 各自プリントアウトしたものをお手元にご用意ください。会場での配付はございません。

講師略歴: 水町 勇一郎 (みずまち ゆういちろう)

佐賀県生まれ。東京大学法学部卒業。ニューヨーク大学ロースクール客員研究員, パリ・ナンテール大学客員教授, 東京大学社会科学研究所教授等を経て, 2024年4月から早稲田大学法学学術院教授。働き方改革実現会議議員, 規制改革推進会議委員, 東京都労働委員会公益委員(会長代理)を歴任。著書として、『働くこと』大全(KADOKAWA, 2025年3月), 『詳解 労働法 [第3版]』(東京大学出版会, 2023), 『労働法 [第10版]』(有斐閣, 2024), 『労働法入門 [新版]』(岩波書店, 2019) など多数。

介護
ゼミ

2026年4月スタート!

令和8年度 介護事業所経営 コンサルティング研究会

Zoomにて
開催



詳細・申込ページ

本研究会の概要と特徴

介護事業所の経営環境は依然厳しく、令和8年度は臨時の報酬改定が行われることとなりました。これを機に職員の処遇改善を図るために、生産性向上の取組みなどを一層進められるよう、支援が必要とされています。

また、10月からの改正労働施策総合推進法によるカスタマーハラスメント対策義務化を控え、現行の『介護現場におけるハラスメント対策マニュアル』の改訂予定も示されていることから、改訂版を踏まえた体制づくり等を支援することも求められます。さらに、令和9年4月から始まる育成就労制度に向けて、外国人材の受入れによる人材確保を期待している事業所から、情報提供や相談を求められることも考えられます。

このように、令和8年度は社労士による支援が必要とされる場面がいくつもあり、本ゼミは、適切な支援を行うために必要な実務と情報の両方を学び、習得することができるカリキュラムとなっています。

※本ゼミは「Zoom ウェビナー」を利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

※講義の内容に関する質問は、Zoom内チャットやメールにて受け付け、終了後にメールにて回答します。

※オンライン開催日に参加できなかった場合も、当日の講義を録画したものをインターネット上に視聴可能です(有効期限あり)。

カリキュラム (予定) ※網かけの回は原則のスケジュールと異なります。

回数	日時	講師	内容
1	2026/04/17 (金)	是松郁子氏 (合同経営)	育成就労制度スタートに向けて社労士が準備すべきこと
2	2026/05/15 (金)	藤原英理氏 (あおば社会保険労務士法人)	新処遇改善と労働者の採用、定着
3	2026/06/19 (金)	小山光男氏 (合同経営)	令和7年度介護処遇改善加算実績報告
4	2026/07/10 (金)	小濱道博氏	介護事業所に求められる生産性向上と AI 活用
5	2026/08/21 (金)	松井健太郎氏 (合同経営)	土業に提案してほしい生産性向上支援
6	2026/09/18 (金)	尾原良太氏 (合同経営)	改訂版カスハラ手引きを踏まえた事業所がとるべき対応
7	2026/10/16 (金)	松井健太郎氏 (合同経営)	介護分野における外国人材の活用と制度内容
8	2026/11/20 (金)	藤原英理氏 (あおば社会保険労務士法人)	外国人スタッフの職場定着とキャリア設計について
9	2026/12/25 (金)	小濱道博氏	介護給付費分科会の意見書解説
10	2027/02/05 (金)	小濱道博氏	令和9年度介護報酬改定講座 Vol.1 ～報酬単位決定を踏まえて
11	2027/02/26 (金)	小山光男氏 (合同経営)	令和9年度分介護処遇改善加算計画申請
12	2027/03/18 (木) 13:00～17:00	小濱道博氏	R9 介護報酬改定講座 Vol.2 ～解釈通知・Q&Aを踏まえて

※講義時間は、原則 13:00～15:00 の各 2 時間で、第 12 回目のみ 13:00～17:00 となります。

受講料: 10,450円 (税込) / 回

講師 ※五十音順

合同経営グループ

小山光男氏、尾原良太氏 (社会保険労務士)、是松郁子氏 (社会保険労務士)、松井健太郎氏 (行政書士)

小濱道博 (こはま みちひろ)

小濱介護経営事務所代表 (一社) ケア・ダイバーシティ・ラボ代表理事、C-SR (一社) 医療介護経営研究会専務理事等

藤原英理 (ふじわら えり)

特定社会保険労務士 あおば社会保険労務士法人代表社員



2026年4月スタート



士業のための 顧問料アップをかなえる 採用支援コンサル講座

全6回



詳細・申込ページ

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

本研究会の概要と特徴

採用や定着で悩みを抱える顧問先からの相談に対し、ハローワークの求人票添削や採用専用ページの作り方をアドバイスしたりするなど、社労士をはじめ採用支援業務を行う士業者は増えていますが、顧問料の範囲で対応しているケースが多いのが実情です。

そこで、本ゼミでは採用支援業務をお金が取れる業務にするために身に付けるべきスキルを学び、コンサル力を身に付けることを目指します。

※本ゼミはZoomを利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

※オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。

※実際に採用戦略を練る中で生じる疑問等にお応えできるよう、講義時間外でもやり取りができるZoomチームチャットを活用して、お寄せいただいた疑問に講師が回答いたします。講師とご自身だけの1対1のチャットでも他の受講生も交えたグループチャットでもご利用いただけますので、お好きな方法を選んで書き込んでください。

カリキュラム(予定)【全6回】

各日：第3木曜日 14:00～15:30

回	月日	テーマ
第1回	4月16日(木)	なぜ今、社労士(士業)×採用支援(RPO)なのか(全体像理解) 【内容】 採用市場の構造変化(中小企業が詰まっているポイント) 採用支援(RPO)とは何か/人材紹介・求人広告との違い 社労士(士業)がRPOをやる「勝ち筋」 労務×採用の接続 顧問関係を活かした長期支援
第2回	5月21日(木)	
第3回	6月18日(木)	RPO サービス設計(業務理解・実務) 【内容】 RPO業務分解(戦略/実務/運用) 社労士が担うべき領域・外注すべき領域
第4回	7月16日(木)	【ワーク】 あるある顧客の採用課題共有 求人票のABテスト
第5回	8月20日(木)	採用設計(要件定義・求人設計) 【内容】 「採れない求人」の典型パターン 要件定義のフレーム(社労士向け簡易版) 求人票の構造(ハロワ・媒体共通) 労務リスクを踏まえた求人表現
第6回	9月17日(木)	【ワーク】 顧問先1社の要件定義を実際に作成してみる ケーススタディ

※講義の進み具合によりテーマが前後することがあります。

受講料：10,450円(税込)／回

講師略歴：本郷 翔平(ほんごう しょうへい)



長野県安曇野市出身。東京学芸大学教育学部を卒業後、新卒で長野県の学習塾にUターン就職。その後人材紹介、企業内人事の実務経験を積む。人材紹介会社ではCA・RAの両面を担当。その後、創業60年の老舗コングロマリット(多角化企業)の人事部立ち上げや、ホールディングス化および分社化、シェアードサービス構築等バックオフィスを幅広く担当。事業開発の経験もあり、事業戦略と採用戦略を融合させた支援が強みである。(株)ユウミ入社後は業種職種問わず、年商数億規模～数百億規模の企業まで幅広く支援を行っている。

宇代
ゼミ

2026年4月より新クールスタート!

会場 &
動画受講



詳細・申込ページ

障害年金請求代理人のための 障害認定基準研究会

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

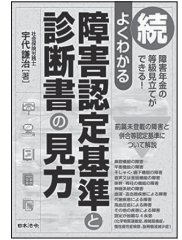
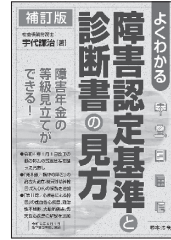
本研究会の概要と特徴

“請求代理人として、障害年金の等級見立てができるようになること”を目指します。

等級を認定する際に用いられる「国民年金・厚生年金保険 障害認定基準」は、請求代理人としても当然押さえておくべきものですが、正直とても難解です。そこで、障害認定基準をわかりやすく解説し、障害等級はどのように認定されるのか、診断書はどこをどう見ればいいのか、請求代理人が押さえておくべきポイントをお伝えしていきます。

前クールでは、様々な種類のがんを取り上げてきましたが、2026年4月からの第6クールでは、基本に立ち返り、認定基準を深掘りしていきます。毎回、事例・イラスト・図表を多用し、わかりやすく講義を進めてまいります。

『補訂版 よくわかる 障害認定基準と診断書の見方』（令和4年7月発行）と『続 よくわかる障害認定基準と診断書の見方』（令和4年2月発行）の書籍を使用します。お持ちでない方は、定価の2割引でご購入可能です。



カリキュラム（予定）第6クール【全12回】 14:30～16:30

回数	日時	テーマ
第1回	2026年4月8日（水）	第1節 視力の障害、視野の障害（一部）
第2回	5月13日（水）	第1節 視野の障害（続き）
第3回	6月10日（水）	第2節 聴覚の障害 第4節 平衡機能の障害
第4回	7月8日（水）	第5節 そしゃく・嚥下機能の障害 第6節 音声又は言語機能の障害
第5回	8月5日（水）	第7節 肢体の障害 第1 上肢の障害
第6回	9月9日（水）	第7節 肢体の障害 第2 下肢の障害
第7回	10月14日（水）	第7節 肢体の障害 第3 体幹・脊柱の機能の障害
第8回	11月11日（水）	第7節 肢体の障害（別紙）肢体の障害関係の測定方法
第9回	12月9日（水）	第7節 肢体の障害 第4 肢体の機能の障害
第10回	2027年1月13日（水）	第8節 精神の障害 A 統合失調症 気分感情障害
第11回	2月10日（水）	第8節 精神の障害 B 症状性を含む器質性精神障害 C てんかん
第12回	3月10日（水）	第8節 精神の障害 D 知的障害 E 発達障害

※本ゼミは会場受講（日本法令本社ビル）となります。欠席者は当日の講義内容を録画したものをインターネット上で視聴可能です。

※第1クールから第5クールまでの動画&レジュメセットを販売中です。

※第5クールを受講されていた方は、改めてお申込みしていただく必要はございません（退会のお申出がない限り、継続されます）。

受講料：10,450円（税込）／回

講師略歴：宇代 謙治（うしろ けんじ）

社会保険労務士 年金相談プラザ 宇代社会保険労務士事務所代表

埼玉県社会保険労務士会障害年金部会リーダー。社労士成年後見センターさいたま監事。障害年金と成年後見をメインに活動。

2026年4月より新クールスタート!

Zoom
開催



詳細・申込ページ

橋本
ゼミ

改正対応&社労士のコンサル 外国人雇用実務研究会

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

育成就労制度がいよいよ2027年4月から施行されます。技能実習に代わるこの制度では、基本となる3年間の就労を経て、技能水準の高い在留資格である「特定技能」へ移行することで、外国人に長く日本で活躍してもらうことを目指しています。これにより、外国人材を取り巻く環境や受入体制は大きく変化することが見込まれ、社労士にとっても大きなビジネスチャンスが期待できます。

本ゼミでは、最新の改正情報を押さえ、企業からの求めに適切に応える、企業に積極的に提案・関与できるコンサル力を身につけることを目指します。外国人雇用の基礎から営業手法まで丁寧に解説していきますので、初めての方もぜひご参加ください。

※本ゼミは「Zoom ミーティング」を利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

※後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。

※第1～第5クールの動画&レジュメを販売中です。

橋本講師による新クールの紹介と見どころをご視聴いただけます。



カリキュラム (予定) 第6クール [全12回] 14:30～16:30

回数	日時	テーマ
第1回	2026年 4月20日(月)	新制度「育成就労」の概要と社労士の果たす役割 —新領域で求められる社労士の専門性と業務拡大の可能性
第2回	5月18日(月)	社会保険労務士が知っておくべき「就労系」在留資格の仕組みと特性
第3回	6月15日(月)	社会保険労務士が知っておくべき「身分系」在留資格の仕組みと特性
第4回	7月13日(月)	外国人雇用における労務監査の実務上のポイント① —ホワイトカラー編(「技術・人文知識・国際業務」など)
第5回	8月17日(月)	外国人雇用における労務監査の実務上のポイント② —ブルーカラー編(「特定技能」「技能実習」など)
第6回	9月14日(月)	【特定技能】社労士による「登録支援機関」運営法とそのメリット①—外国送り出し機関や受け入れ企業との関わり方と支援方法
第7回	10月19日(月)	【特定技能】社労士による「登録支援機関」運営法とそのメリット②—外国人従業員との関わり方と職場定着のためのキャリアコンサルティング手法
第8回	11月16日(月)	【育成就労】「監理支援機関」の許可基準と「育成就労計画」作成にあたっての労務管理上のポイント
第9回	12月21日(月)	【育成就労産業分野別】外国人従業員受入れのポイント①「工業製品製造業」
第10回	2027年1月18日(月)	【育成就労産業分野別】外国人従業員受入れのポイント②「食料品製造業」「農業」
第11回	2月15日(月)	【育成就労産業分野別】外国人従業員受入れのポイント③「介護」「宿泊」
第12回	3月15日(月)	【育成就労産業分野別】外国人従業員受入れのポイント④「建設」「自動車運送業」

受講料：10,450円(税込) / 回

講師略歴：橋本 裕介 (はしもと ゆうすけ)



ブリック労働法務事務所 代表。

特定社会保険労務士，特定行政書士，キャリアコンサルティング2級技能士

一般社団法人国際労働法務協会 代表理事。同志社大学グローバル・コミュニケーション学部 非常勤講師，梅花女子大学文化表現学部 非常勤講師。

兵庫県たつの市出身 1980年生まれ。同志社大学文学部社会学科産業関係学専攻卒業，同志社大学大学院総合政策科学研究科公共政策コース博士前期課程修了。企業や自治体等への外国人材受入れ支援のコンサルティングに力を入れている。講演，研修実績多数。著書に『外国人雇用書式・手続マニュアル』(共著，日本法令)がある。

野口
ゼミ

NEW! 2026年2月スタート

複数弁護士による討論つき! 「人事・労務のグレーゾーン対策」 実務研究会 第4クール

Zoom
開催



詳細・申込ページ

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

本研究会の概要と特徴

人事・労務に関する法律は難解で、ルールが何も決まっていないか、抽象的なルールしかないようなグレーゾーンが存在します。【野口ゼミ】では、このグレーゾーンに適切に対応し、トラブルを効果的に予防するためのノウハウを、「裁判実務まで踏まえた法理論」と「実務的な紛争予防方法」の両視点から余すところなく示してきました。

2026年2月から始まる第4クールも引き続き、野口&パートナーズ法律事務所の野口大弁護士、大浦綾子弁護士、近藤秀一弁護士、加守田枝里弁護士が講師を担当し、弁護士どうして議論しながら進行します。

毎回、実務に影響ある裁判例と実務への応用として、徹底的に実務面を重視し、「要するにどのようにすればいいのか」という点を明確に示していきます。初めての方もぜひご参加ください。

※講義の内容に関するご質問を随時受け付けます。ご質問は、kenkyukai@horei.co.jpへ、「野口ゼミ質問」のタイトルでお送りください。

※本ゼミはZoom ミーティングを利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

※オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。

※テキストとして、書籍『[全訂版] 労務管理における労働法上のグレーゾーンとその対応』(日本法令より刊行)を使用いたします。本研究会にご参加の方は、定価(3,960円)の2割引でご購入が可能です。

カリキュラム (予定)

(各回約 1.5 時間 / 17:00 ~ 18:30)

日頃の疑問をどんどん質問できる貴重な機会としてもお役立てください!

回数	日時	テーマ	主担当
第1回	2026年 2月27日(金)	入社前に問題社員であることが判明	加守田枝里氏
第2回	4月23日(木)	試用期間中に問題社員であることが判明	近藤秀一氏
第3回	6月25日(木)	問題社員を降格する場合	野口 大氏
第4回	8月27日(木)	サービス残業関係	野口 大氏
第5回	10月29日(木)	部下から上司に対するハラスメント	野口 大氏
第6回	12月23日(水)	退職からの復職	近藤秀一氏

受講料: 10,450円(税込) / 回

講師略歴: 野口 大 (のぐち だい)



弁護士(大阪弁護士会所属)。野口&パートナーズ法律事務所代表、N&Pコンサルティング株式会社取締役。平成2年司法試験合格、平成3年京都大学法学部卒業、平成14年ニューヨーク州コーネル大学ロースクール卒業(人事労務管理理論を履修)。企業法務、特に労使紛争に精通し、数多くの団体交渉や労基署調査、労働裁判を専ら会社側の立場で手がける経営者側弁護士として全国的に著名。法的アドバイスにとどまらず、人事制度や社員の評価方法まで事細かにアドバイスできる我が国有数のコンサル型弁護士であり、全国の企業から労務顧問・紛争予防コンサルティング等の依頼が絶えない。商工会議所・経営者協会・監査役協会、大手都市銀行系シンクタンク、社会保険労務士会等での講演・セミナー実績も多数あり、超人気講師としても著名である。

講師

大浦 綾子 (おおうら あやこ)

弁護士。野口&パートナーズ法律事務所。

近藤 秀一 (こんどう しゅういち)

弁護士。野口&パートナーズ法律事務所。

加守田 枝里 (かまだ えり)

弁護士。野口&パートナーズ法律事務所。



NEW! テーマは返戻・医師照会, 傷病別対応



詳細・申込ページ

新！事例に学ぶ 障害年金研究会

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

2017年3月から始まった本研究会は、現在、多くの受講者にご参加いただいています。2026年1月からの新クール(第8クール)では、返戻・医師照会、傷病別の対応をテーマに、受給に結びつけるためのポイントを、事例を踏まえて講義を進めて参ります。

第一戦で活躍されている講師陣がこれまで培ってきたノウハウや正しい知識、最新動向を得ることができる貴重な場です。さらなるレベルアップを目指す方、多くの事例に触れたいと考えている方は、ぜひご参加ください。

カリキュラム (予定) 第8クール：中級編【全12回】 14:30～16:30 (2H)

回数	日時	テーマ	担当講師
第1回	2026年1月9日(金)	返戻・医師照会① (障害の程度に係る返戻事例 精神, がん, 難病)	高田 智子 氏
第2回	2月6日(金)	返戻・医師照会② (初診日・相当因果関係にかかる返戻事例 (精神3事例))	高橋 裕典 氏
第3回	3月6日(金)	精神① (認定審査が分かりづらい「てんかん」の事例を考える)	中曽根 晃 氏
第4回	4月3日(金)	精神② (相談に繋がりにくい「若年性認知症」の事例を考える)	中曽根 晃 氏
第5回	5月1日(金)	精神③ (近年の認定状況の傾向と事例)	高田 智子 氏
第6回	6月5日(金)	がん① (腹膜癌・腸癌・皮膚癌の事例)	漆原 香奈恵 氏
第7回	7月3日(金)	がん② (「がん=その他の障害」とは限らない「骨転移」の事例を考える)	田平 篤史 氏
第8回	8月7日(金)	がん③ (乳がん(再発初診の検討, PS 値照会, 悪化・他病併存への対応))	高橋 裕典 氏
第9回	9月4日(金)	特発性後天性全身性無汗症①	宇代 謙治 氏
第10回	10月2日(金)	特発性後天性全身性無汗症②	宇代 謙治 氏
第11回	11月6日(金)	難病 (胸郭出口症候群等)	漆原 香奈恵 氏
第12回	12月4日(金)	ナルコレプシー	田平 篤史 氏

※本ゼミは会場受講(日本法令本社ビル)となります。欠席者には当日の講義内容を収録した動画(DVD)とレジュメを送付いたします。

※第7クール中級編を受講されていた方は、改めてお申込みしていただく必要はございません(退会のお申出がない限り、継続されます)。

受講料：10,450円(税込) / 回

講師 ※五十音順

宇代 謙治 (うしろ けんじ)
社会保険労務士 年金相談プラザ 宇代社会保険労務士事務所

漆原 香奈恵 (うるしばら かなえ)
特定社会保険労務士 かなえ社会保険労務士事務所

高田 智子 (たかた ともこ)
特定社会保険労務士 ヒューマン・サポート社労士事務所

高橋 裕典 (たかはし やすのり)
社会保険労務士法人 高橋社会保険労務管理事務所

田平 篤史 (たひら あつし)
社会保険労務士 たひら社会保険労務士事務所

中曽根 晃 (なかそね あきら)
社会保険労務士, 社会福祉士 中曽根あきら社会保険労務士事務所



第2クール



労働者派遣最新対応 実務研究会

人材派遣分野の
専門社労士が解説!



詳細・申込ページ

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

変化のめまぐるしい人材派遣業界。特に近時は、労働環境や働き方の見直しへの要請から調査が厳しくなる傾向も出てきているなど、適切な対応を指導することのできる社会保険労務士がますます必要とされています。

本研究会では、改正関連の対応はもちろん、昨今の労務トラブルや労働局対応、業務運営へのアドバイス方法など幅広いテーマを取り上げ、労働者派遣をめぐるさまざまな実務について、経験豊富な講師が自身のノウハウや最新情報もふんだんに盛り込んでポイントと留意点を具体的にお伝えいたします。

カリキュラム (予定) ※第1・第2クールの動画&レジュメセットを販売中です。

回数	配信開始予定	テーマ (各回約2時間)
第7回	2025年7月18日頃	【完全解説】就業条件明示書&派遣元管理台帳 ～「事例」で学ぶ派遣事業を強くする正しい労務管理～
第8回	2025年9月19日頃	【新刊刊行記念】派遣業と行政調査 基本と横断理解 ～「事例」で学ぶ行政調査、労働局との信頼構築ノウハウ～
第9回	2025年11月20日頃	【完全解説】労働者派遣の「ふたつの抵触日」 ～古くて新しい「抵触日」のテーマをどこよりも詳しく解説～
第10回	2026年1月20日頃	【完全解説】業務請負契約の基本とコンプライアンス対策 ～健全な請負のポイント、請負のメリットを活用したモデル～

※本ゼミは、収録した動画を配信する形式で開催いたします。配信サイトのアドレスは入会申込書等にご記載のEメールアドレスにお送りいたします。各回の配信開始は毎奇数月の20日頃を予定しています。

※講義の内容に関するご質問は随時受け付け、ゼミ配信時に回答いたします。

受講料：10,450円 (税込)

講師略歴：小岩 広宣 (こいわ ひろのり)



1973年三重県生まれ。社会保険労務士法人ナデック代表社員。株式会社ナデック代表取締役。特定社会保険労務士。特定行政書士。国家資格キャリアコンサルタント。採用定着士。経営法曹会議賛助会員。厚労省委託事業講師。人材派遣・職業紹介の許可申請や派遣労働者への同一労働同一賃金への実務対応、就業規則作成などでは全国的に活躍。「人事バック・派遣業版」を監修。『(3訂版)人材派遣・紹介業 許可申請・設立運営ハンドブック』(日本法令)、『中小企業の「働き方改革」労務管理をスムーズに変える本』(秀和システム)など著書多数。

講師略歴：山野 陽子 (やまの ようこ)



1964年三重県生まれ。株式会社ナデック取締役。社会保険労務士法人ナデックマネージャー。人事コンサルタント。学校法人、子ども服販売、営業職など20種近くの経歴を経て、人を育て、高め合える仕組みづくりを志す人事コンサルタントとして活動。トヨタ自動車やパナソニックなど大手企業での講演実績のほか、著書に『トラブルを防ぐ! パート・アルバイト雇用の法律 Q&A』(同文館出版)などがある。

ゼミ動画&レジュメセット販売のご案内



複数弁護士による討論つき！

「人事・労務のグレーゾーン対策」 実務研究会【野口ゼミ】



詳細・申込ページ

※2025年1月～2025年12月に開催した第3クールの内容を収録した動画とレジュメのセットです。



■ 講師：野口&パートナーズ法律事務所 野口 大, 大浦 綾子, 近藤 秀一, 加守田 枝里

人事・労務に関する法律は難解で、ルールが何も決まっていないか、抽象的なルールしかないようなグレーゾーンが存在します。

本ゼミでは、このグレーゾーンに適切に対応し、トラブルを効果的に予防するためのノウハウを、毎回、弁護士どうして議論しながら「裁判実務まで踏まえた法理論」と「実務的な紛争予防法」の両視点からお示ししています。具体的にどんな対応をとるのかを選択する際に、起こり得るリスクや労働者から反論があった場合の対応など、思考プロセスから学ぶことができる内容となっています。

カリキュラム(各1.5時間×12回)

- 問題社員に対する退職勧奨 ●従業員のSNS利用にまつわるトラブル～SNS炎上を予防する従業員教育や社内制度～ ●従業員の不正行為～裁判例を通じて対応方法を考える～ ●事例研究(パワーハラスメント) ●労働者から「精神疾患は労災だ」という主張がある場合 ●職場限定・職種限定契約の工夫やトラブル事例 ●事例研究(問題社員＝パワーハラの被害者であることを理由に、上司や先輩のいうことを聞かない部下) ●周辺労働時間 ●精神疾患を有する従業員に対する懲戒処分や退職勧奨 ●事例研究(マタハラ) ●同一労働同一賃金と最近のトラブル事例 ●事例研究(中途障害)

🌸 価格(税込)：125,400円



パターン別高齢者雇用の 契約と実務【向井ゼミ】



詳細・申込ページ

※2025年8月～2025年10月に開催した内容を収録した動画とレジュメのセットです。



■ 講師：弁護士 向井 蘭(むかい らん)

高齢者の就労パターンが多様化し、企業は下記のようなパターンに応じてルールの設定、契約締結、労務管理を適正に行う必要があります。

- ・定年前から在籍する社員の定年後再雇用(～65歳)
- ・50代で入社した社員の定年後再雇用(～65歳)
- ・50代後半で入社し有期雇用(～?歳)
- ・60歳超で入社し有期雇用(～?歳)
- ・65歳超で入社し有期雇用(～?歳)
- ・定年後再雇用後の有期雇用(～70歳)
- ・定年後再雇用後の就業機会の確保措置(65～?歳)
- ・定年後再雇用後の有期雇用後の就労(70歳～?歳)

本ゼミでは、このように多様な高齢者雇用に係る実務をスムーズかつ適正に行えるよう、3回にわたって解説しています。また、数多くのご質問にわかりやすく丁寧に回答しています。

カリキュラム(各2時間×3回)

- 高齢者雇用安定法の基礎と65歳までの継続雇用制度(I 高齢者雇用安定法の概要と定年後再雇用/II 継続雇用制度(65歳までの継続雇用)) ●定年後再雇用の実務①～初回契約から更新・廃止めまで～(III 初回契約時の留意点/IV 契約更新時の留意点(65歳までの廃止め)) ●定年後再雇用の実務②～多様な選択肢と65歳以降の課題～(V 定年の延長・廃止/VI 65歳以降の雇用/VII 高齢者の雇用等に関する全般的事項)

🌸 価格(税込)：31,350円

詳細&お申込みは、<https://www.horei.co.jp/quide/special/tokusyuu/semi/>をご確認いただくか、[✉kenkyukai@horei.co.jp](mailto:kenkyukai@horei.co.jp)までお問い合わせください。